

令和7年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人村端学園 志徳幼稚園

1. 本園の教育目標

子どもたちの遊びを通じた豊かな実体験の中で、興味、関心、意欲を高め「生きる力」を身に付けていくことを目標としている。子どもたちが安心、安全に遊ぶことができる環境を大切にしたい幼児教育を目指している。

2. 本年度の重点的に取り組む目標

年間指導計画に基づいた指導を充実させ、子ども達の「生きる力」の育成のために、教職員が連携して取り組むとともに安全な設備、環境整備に努める。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	評価	評価の理由や取り組み内容
年間指導計画に基づいた指導の充実	A	年間指導計画に基づいた指導を行い、子どもたちが興味をもって保育を進めることができた。今後子ども達の姿を理解し環境の準備をすすめ、教師間の連携を深めていきたい。
基本的な生活習慣の習得に向けた取組の充実	A	個人差はあるが、毎日の積み重ねによって基本的な生活習慣は、身に付いてきている。今後は引き続き聞く態度については指導を行っていく。
教職員間の連携と業務改善	B	業務や行事の内容は見直しをしながら、業務の効率化、簡素化に努め改善に向けて成果が見られた。職員間連携については、円滑に業務が遂行できるように、改善を図る。
安全な設備、環境の整備	B	毎月1度の総合的な安全点検を実施するとともに、園舎、園庭の日々の点検や清掃を行い、優先順位をつけながら環境整備に努めた。学期ごと、各クラスのラウンドチェックを行い、安全清潔に努めるとともに、職員間の環境整備に対する意識の向上に努める。

評価 A: 達成している B: 一部達成している C: 一部改善を要する D: 改善を要する

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A: 達成している B: 一部達成している C: 一部改善を要する D: 改善を要する

評価	理由
A	職員が協働して重点目標の達成に向けて取り組めた。働き方改革に取り組み、業務の効率化のため、仕事分担や業務内容の検討、課題を共有し連携を深めながら、今後も園児の成長及び清潔・安全な保育環境の整備を図るとともに、残された課題の達成に向けて取り組んでいく。

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
業務分担と業務改善	働き方改革を進め、行事・保育内容の見直しをし、係や仕事の分担をより適切に行い円滑に業務を遂行する。
設備、環境の整備	子どもの発達段階に即し、安全、清潔、学びのための環境づくりに努める

6. 学校関係者評価委員会の評価

- 園行事ご子供達が笑顔でのびのびできていて完成度が高い。
- 身近な野菜栽培がほされており温かい給食を提供して頂けるので食育につながっている。
- 手洗いやお薬がりのを行い感染症対策が徹底されています。